



TIA ニュース VOICE

THE

編集・発行 財団法人高松市国際交流協会

No.20

文化を越えて、人種を越えて、共に感動を生み出そう。

かがわ国際フェスタ2002

みんなの夢をつなぐコラボレーション



★高松まつり「国際交流おどり子連」

★日本語サロン

★さぬきうどんづくり体験

★中学生訪中親善使節団派遣

★南昌市豫章中学訪日団来高

★国際交流情報交換会

★外国語情報誌四国サミット

★国際交流バスツアー

★外国人のど自慢・お国自慢交流大会

★姉妹・友好都市から こんにちは!

★国際交流団体紹介 高松ライオンズクラブ

★インフォメーション



10/13 SUN

9:30 ~ 16:00

サンポート高松

ハーバープロムナード

INDEX

高松まつり 国際交流おどりの子連

ゆかたやハッピー
ヨーホーイ!



8月14日(水)、今年も高松まつり総踊りに、我々「国際交流おどりの子連」総勢163人(外国人92人、日本人71人)が中央通りを元気に楽しく踊りました。

外国人のほとんどは、浴衣やハッピーを着るのが初めてなので、みんな写真を撮ったり、ビデオを撮ったりしてはしゃいでいました。でも、足袋を履くのに苦労したようです。

他の連に負けないように、大きな掛け声をかけ合ったり、纏や大うちわを元気に動かしたりして、とても賑やかでした。

今年のハッピーは、昨年まで踊りを指導して下さった故梶村先生に50着いただいたもので、鮮やかな赤や青のハッピーが、お祭りの夜に映えていました。



日本語サロン

日本語で話してみませんか?

日本語を勉強したい人、楽しい日本語会話を覚えたい人、日本語で話したいけどはずかしくて話せない人…私たちと一緒にいろいろなことを話しませんか?

参加者の声

私は呂建秋と申します。私にとって日本ですべてのことが珍しく、毎日日本人と話すことが一番楽しいです。始めはすこしはずかしかったのですが、みんなやさしくて親切に教えてくれますので、日本語サロンに参加するうちに、楽しくなってきました。よかったです。



日本文化体験講座

みんなであ
うどん作り
に挑戦!



県内在住の外国人ら16人が9月14日、うどん作りに挑戦しました。アメリカ、スコットランド、ウェールズ、バングラディッシュなどの人たちが参加して、さぬき麺業の香川社長の指導を受けながら、うどんの生地をこねたり、めん棒伸ばしに汗を流しました。初めての体験で出来たうどんは、めんの太さや固さも不ぞろいでしたが、みんなとても美味しくいただきました。最後に、全員に終了証書が渡されました。これでみんなうどんづくり名人です。

今年も南昌でホームステイしました 中学生訪中親善使節団



中学生訪中親善使節団が、3月26日から31日までの6日間、友好都市南昌市をはじめ上海、北京を訪問しました。南昌市豫章中学生との交流会やホームステイ、施設見学などを通して、中国の歴史や文化にふれ、新しい刺激と発見、大きな感動を持って帰ってきました。

団員一人一人の声や感想は報告書にまとめています。事務局にありますので、次回、使節団に参加したい人はぜひ読んでください。



友好都市から中学生がニイハオ



林公園、屋島など香川の観光地を見学して、中国にはない景色をカメラに収めたり、ハトや鯉などにエサをやったりして楽しみました。屋島のうどん店で「たらいうどん」を食べた時は、長いうどんがなかなか切れずに皆大騒ぎでした。もちろん、「つゆ」には七味唐辛子入れて「真っ赤なつゆ」になりました。

25日は、待望のホームビジット。南昌でホームステイを経験した高松市の中学生たちが、今回は豫章中学生たちを受入れました。家庭に招いたり、スーパーへ一緒に行ったり、友人が大勢集まって焼肉パーティをしたりして楽しい1日を過ごしました。最終日は、塩江で温泉体験をして、バーベキューも楽しみ翌日元気に帰国しました。再見。

南昌市豫章中学訪日団、来高!

8月20日(火)~27日(火)まで、高松市の友好都市・南昌市から豫章中学生たち16人と引率者3人の19人が高松市を訪問しました。中学生たちは、県青年センターで、日本語講座や折り紙を体験したり、国分寺中学校の生徒たちとスポーツやゲームなどで友好交流を行い、たちまち仲良くなりました。また、瀬戸大橋や栗



情報交換会

本年1回目の情報交換会は、6月14日に行われました。各団体の本年度の事業予定の説明や宣伝、また、団体同士の行事がかち合わないよう意見を交換して調整するなど、さまざまな情報交換を行いました。

今年もかがわ国際フェスタ2002が10月13日(日)にサンポート高松で開催しますが、フェスタへの集客、情報提供などの面での一層の工夫の必要性などについての意見も出されました。

お城で開催

外国語情報誌四国サミット



5月19日に、外国語情報誌サミットを高松城（玉藻城）披雲閣で開催しました。

四国各地で外国人向け情報誌を発行している団体が集まり、新緑の美しいお城で、なごやかに情報交換や活動報告を行いました。昨年は、「外国語情報誌予讃線会議」を、松山市、今治市、新居浜市、高松市などの団体が集まりましたが、今年は徳島や高知の団体の協力も得て、「四国サミット」が実現しました。

今回は、松山、新居浜、徳島の団体が、それぞれの取り組みについて情報交換を行い、各地域の特性（外国人の数や職業、地域の文化）に合わせた活動を展開している等の報告がありました。基調講演は、元高松一高講師のジャスティン・ファピアノさんが、「外国人にとって必要な情報や、もらって嬉しい外国語情報」についてスピーチを行いました。参加者は大きくうなづきながら聴いていました。来年は、松山市で開催される予定です。

参加団体からの紹介ブリーフ

- ①FROM 松山：What's Going On? 隔月発行、地図、映画情報など充実、ホームページも素晴らしい、ボランティアが市内各スポットに配布しています
- ②FROM 新居浜・SGG 新居浜：毎月ボランティアが当番でWhat's New? (外国語情報誌)を作成、今年の春にはガイドマップも完成しました。
- ③国際交流懇話会 HIROBA：徳島の外国人向け生活情報誌を発行。基本的な生活情報から阿波踊り、家の中の害虫まで取り上げている冊子で大変喜ばれています。
- ④TIAかわら版：高松市国際交流協会（TIA）では、外国人向けの情報提供活動として、ボランティアを中心としたT.I.Aかわら版編集チームを結成し、英語、中国語、スペイン語で新聞を作成しています。各号毎の企画ミーティングでタイムリーなテーマを選定し、英語の原稿に関しては、翻訳家のプロであり、TIAの理事でもある平野キャシーさんに校正をしていただいております。また、スペイン語版は香川大学の留学生の協力を得ております。



報 穴吹コンピュータカレッジ

(旧校名：穴吹情報専門学校)
〒760-0017 高松市番町2-4-14 TEL:(087)822-3001
IT・Webマスター学科 [3年制・男女]
情報システム学科 [3年制・男女]
情報処理学科 [2年制・男女]
情報ビジネス学科 [2年制・男女]

報 穴吹デザインカレッジ

(旧校名：専門学校穴吹カレッジオブデザイン)
〒760-0020 高松市鶴町1-3-5 TEL:(087)823-6600
建築デザイン学科 [2年制・男女]
インテリアデザイン学科 [2年制・男女]
グラフィックデザイン学科 [2年制・男女]
デジタルクリエイター学科 [2年制・男女]
ゲームクリエイター学科 [2年制・男女]

報 穴吹ビジネスカレッジ

(旧校名：専門学校穴吹カレッジオブビジネス)
〒760-0017 高松市番町2-4-14 TEL:(087)822-3007
税理士学科 [3年制・男女]
経営ビジネス学科 [2年制・男女]
オフィスビジネス学科 [2年制・女子]
ショップビジネス学科 [2年制・男女]
社会福祉・保育学科 [3年制・男女]
心理コミュニケーション学科 [2年制・男女]
医療事務学科 [2年制・男女]
ホテル・ブライダル学科 [2年制・男女]
行政事務学科(公務員) [1年制・男女]

報 穴吹工科カレッジ

(国土交通大臣指定 自動車整備士養成施設)
〒761-8056 高松市上天神町722-1 TEL:(087)815-3200
761-8056 高松市上天神町722-1 TEL:(087)815-3300
自動車整備学科 [2年制・男女]
自動車整備学科 [2年制・男女]
電気通信学科 [2年制・男女]

全24学科から選ぶ、
キミの将来、キミの夢。

報 穴吹ビューティカレッジ

(厚生労働大臣指定 美容師養成施設)
〒760-0020 高松市鶴町1-3-5 TEL:(087)823-5500
美容学科 [2年制・男女]
ビューティコーディネーター学科 [2年制・男女]

報 穴吹リハビリテーションカレッジ

(厚生労働大臣指定 理学療法士作業療法士養成施設)
〒761-8056 高松市上天神町722-1 TEL:(087)815-3300
理学療法学科 [3年制・男女]
作業療法学科 [3年制・男女]

スペシャリストを養成する



穴吹カレッジグループ

◆資料請求・お問い合わせは◆

フリーダイヤル 0120-46-3485
http://www.anabuki.ac.jp/ happy@anabuki.ac.jp

弘法大師の里と こんぴら見学

香川の文化体験

国際交流バスツアー



普通寺での集合写真

高松ライオンズクラブの協賛を得て外国人留学生のための香川文化体験、国際交流バスツアーを行い、讃岐の伝統文化を留学生たちに体験してもらいました。香川県での在住がかなり長い留学生たちにとっても、琴平や普通寺を訪れる機会は稀ですので、留学生の家族も加わってのバスツアーは、充実した一日となりました。

弘法大師の誕生の地・普通寺と日本最古の1つの五重の塔に感嘆し、琴平では酒博物館での利き酒に舌つづみを打ち、785段ある金毘羅さんの階段を汗を流して登ったり、帰りのバスから眺めた穏やかな讃岐平野の風景など、楽しい思い出が沢山できた1日でした。



利き酒体験



金毘羅さんの階段でひと休み



普通寺五重塔前にて

第6回 外国人のど自慢お国自慢交流大会

演歌もポップスも日本語でOK!

「第6回外国人のど自慢・お国自慢大会」が7月20日(土)高松市生涯学習センターで開催されました。

今回は中国、韓国、タイ、ブラジル、パラグアイ、パプアニューギニア、タンザニア、ベトナム、フランスの9か国、21人の留学生や海外技術研修員達が出場し、のどを競いあいました。一部ののど自慢では、14人が出場して、上手な日本語で感情たっぷりの歌に観客席から、大きな拍手が起こりました。最優秀賞に輝いたのは中国の韓毅さんでした。二部のお国自慢ではそれぞれの国の伝統楽器の演奏や美しい民族衣装を着ての華麗な踊りなどが、観客を惹きつけて、楽しいひと時を持ちました。

大会の後には、出演者と来場者との交流会があり、楽しい会話がつづきました。

この大会には、今年も高松ライオンズクラブと香川国際文化協会から協賛金と副賞をいただきました。ありがとうございました。



瀬戸内海の夜

南州市行政研修生 石 浩



高松に来て数か月がたちました。職場から見える瀬戸内海は青く大きく、島々がたくさんちらばっている様子はまるで一枚の風景画のようです。何回見ても飽きないし、ゆったりした気分になります。

先日、友だちに誘われて、船に乗って瀬戸内海の夜景を見てきました。

夕方サンボートに着いて、これから乗る予定の遊覧船を見つけました。赤い船体に鮮やかな灯りを飾っていました。昔ながらの情緒ある船でした。この船は江戸時代の船をかたどったものだと友だちが教えてくれました。定員が500人だというこの船は2階建てで、船内装飾も雅やかで、典型的な日本風のものでした。

夜景が見やすいように、私たちは窓際の席を探しました。そんなに人も多くなかったので簡単に窓際の席に座ることができました。船はゆっくりと高松港から離れ、高松の街の灯りがぼやけながら遠くに消えていきました。まわりはとても静かで、波が船にぶつかる音と、エンジンの音しか聞こえません。時々遠くに小さな灯りが見える程度のなか、ビールを飲み、枝豆やフライドポテトをつまみました。みんな家でくつろいでいるかのようでした。

だいたい一時間ほど経ったときに、「見て！瀬戸大橋が見えてきたよ。」と言われました。「どこ？」「ほら灯りがちかちかしているところだよ。」確かに真っ暗な中に何か所かちかちか光っていました。だんだんその灯りに近くなってきたら、瀬戸大橋の形がはっきりしてきました。灯りの向こうは坂出市だそうです。瀬戸大橋の近くに行くとちょうどマリンライナーが同時に両方から走って来ました。漆黒の夜にとっても引き立つ光景でした。

船は徐々に橋から離れていきました。瀬戸大橋は日本で一番長い橋であり、世界で一番長い道路と鉄道の両用橋で、四国と本州を緊密にしています。私は瀬戸大橋を見て、毛沢東の言葉を思い出しました。「一本の橋を南北に架け渡せば、天険も大道に変わった。」とても雄大で、すばらしいと思いました。

船が瀬戸大橋の近くで向きを変えました。船の後ろから音楽が聞こえて来ました。歌を聴きに船尾へ移動すると、楽団がロシアの民謡を演奏していました。それから日本のいろいろな曲を演奏しました。お客さんは曲に合わせて手をたたいたり、踊ったりしていました。お客さんがノッてくると、演奏者もどンドン曲を演奏して、大いに盛り上がりました。時間はいつのまにか過ぎていきました。楽団の演奏が終わったときに、ようやく高松港が近くになっていることに気がつきました。瀬戸内海の夏の夜はとても楽しかったです。

高松市内 国際交流団体 紹介

高松ライオンズクラブ

国際サービス委員長 保子 精二

高松ライオンズクラブは今年で、結成47年を迎える。昭和31年1月26日（1956）に結成され、全国（日本）での結成順位は18番目となり、四国では3番目、この香川においては初の第一番目で歴史と伝統を誇るクラブとして、地域と共に社会活動に積極的に参加している。

その様な中で国際協調、関連において国際交流活動では1964年に高松市の姉妹都市であります、米国フロリダ州セント・ピーターズバーグ市内の4ライオンズクラブをはじめに、1986年に台湾羅東国際獅子会ライオンズクラブ、そして韓国においては1992年に龍鳳ライオンズと姉妹提携を結び「友愛と相互理解を深め、世界の平和と文化の向上に寄与する。」とし友好、親善を誓い合い、日々交流を深めている。

香川県での国際交流アクティビティとしては、定期的に留学生の派遣、受入れホスト活動、外国人のど自慢お国自慢大会の支援、国際交流バスツアー（留学生参加）、クリスマス会等々のご招待と、積極的に異文化との交流を深め、国際理解と親善を深めている。

また、今、あらゆる場所、場面において一般国際化が非常にスピード化し、高松ライオンズクラブにおいて国際サービスでのアクティビティも、その場限りで終わるものでなく「点より線」とし、何かが残る、何かを伝えることのできる、真の国際サービス「We Serve」で、21世紀にあった国際交流活動を推進したい。



あの音はなに？

前セ市一高招へい講師(アメリカ) ジャスティン ファピア

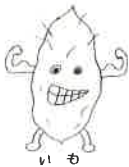
日本では、町から離れた場所で散歩していても、静けさを楽しむのはむづかしい。

パチンコ店のそばを自転車で走っていると、その店の開いた自動ドアから流れるすごいボリュームの音楽と熱風で、自転車もろとも倒されそうになる。しかし、日本人は、“そんな音”に慣れているのか、生活の一部のように溶け込んでいるようにみえる。

パチンコの音以外にも、スピーカーを備えた自動車によって日常生活のリズムが時々中断される。さまざまな目的によって、大きな音の移動車は、使用されているが、在住外国人にとっては、最も一般的な次の3つのことに慣れるのがよいと思う。

昔は、パンの行商人は、ロバが引く荷車で消費者に運んでいたという。子馬もその当時は、パンの荷馬車に使われていたとも思うのだが。とにかく、「ロバのパン」と呼ばれている。しかし、ちょっと待ってください。今、高松の道路をロバが歩いているのを見ませんね。そうです、そのロバの荷馬車は、ロバの絵を描いたライトバンになっているのです。レコードが鳴り、おいしいパンソングの伴奏で、ロバが歩くパカパカという音楽が聞こえると、間違いなく「ロバのパン」が来るのがわかる。

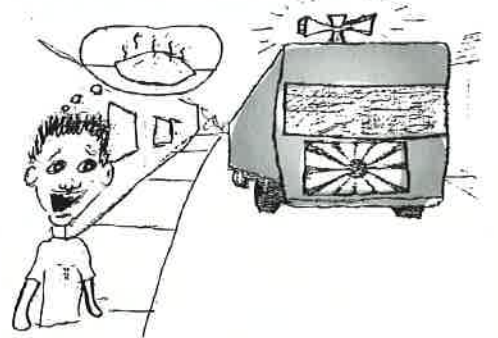
よく似たもので、「ロバのパン」ほど可愛らしくないが、もう1つの行商が、「やきいも」屋である。「やきいも」とは、さつま芋を焼いて、あつあつを売るものである。だから、夏ではなく、寒い時期に行われる。「やきいも」ソングは、より単調で、「やきいも！、やきいも～！、い～も～～！」と唸るような歌である。その歌は、疲れた老人の声に似ていて、「ロバのパン」のディズニー風なバックミュージックではない。



次に、食べ物とは関係ないが、(彼等も「ロバのパン」と「やきいも」のファンかもしれない) 右派の日本政治サポート宣伝カーがある。日本では、極端な右派は、「右翼」と呼ばれている。もちろん、彼等のメッセージに賛成の人は、極端的というより論理的と思うかもしれない。右翼は、日本の帝国主義的精神で車を飾り、町を巡回する。特に、国粋主義と軍国主義の点で、外国の右派政治団体と似ている部分もある。彼等は、政治的な論理と、ロシアから北方諸島の返還を求める演説をする。「ロバのパン」「やきいも」そして「右翼」を、迷惑なもの眺めてはいけぬ。それらは、自宅近くから、危険もなしに、食べ物やサービス(右翼の場合は知識の演説)を簡単に受けることができるのである。

最近日本に来て、日本語に取り組みたいと決意している外国人にとっては、ここに紹介した3件は、ユニークなリスニングを無料体験できるのである。だから、皆さん、がんばってください。

しかし、それぞれの違いをきちんと理解することです。「ロバのパン」屋に、愛や戦争について説教したり、変わったスタイルの黒い装甲車に乗った人から、「熱い芋」を買おうとするような間違いをしないように気をつけよう。



こんにちは

セント・ピーターズバーグ市から来ました!

高松一高 英語講師 エヴァン・マイケル・ヴェラさんにインタビューしました



高松は、緑と青と山が印象的ですね、セ市には、山がありませんから。

さぬきうどんはもう食べました。きつねうどんと梅うどん、そして、えび天うどんも美味しかったですよ。

趣味は語学を学ぶことで、英語以外に、フランス語、ドイツ語を話せます。日本語は、これからアイバルなどで勉強しますが、文法などが難しそうです。今までに覚えた日本語は「おつかれさま」などかな。

それから、読書や、物を書くのも好きです、かわら版にジャスティンのように記事を投稿できるのを楽しみにしています。

好きな音楽は、パンクやヒップホップです。トリッキーやマッシブ・アタック、Jポップスはブルー・ハーツが好きです。歌うのは、あまり得意でないので、外国人のど自慢大会に出るかどうかは、まだわかりません。旅行が好きで今までに、アメリカ国内を旅したり、日本に来る前にベトナムを旅行した時は、会った人達がとても親切で、友好的でした。

私の座右の銘は、「Keep On Trucking! Keep On Going! がんばろう」。これから一年間、日本語を一生懸命勉強して、日本文化を理解して、良い先生になるようがんばります。みなさん、Keep On Going! で、またお会いしましょう。

TIAの今後の主な事業予定

10月 10/13(日) かがわ国際フェスタ2002
場所：サンポート高松

11月 11/15(金) 国際交流団体情報交換会

1月 1/12(日) お正月会

2月 2/2(日) 春節

3月 第12回 中学生訪中親善使節団
理事会
毎週日曜日 日本語サロン

詳しい日程が決まり次第、TIAのHPやパンフレット等でご案内しますので、ぜひご参加ください。



国際交流ボランティア募集

当協会では随時、国際交流ボランティアを募集しています。活動内容は語学ボランティア、ホームステイ受け入れ、事業運営、編集などです。興味のある方は是非登録してください。

「7か国語会話集」好評発売中!

外国からのお客様が我が家にホームステイすることになったら? 「なんて言えばいいの??!」 答えはこの7か国語会話集の中から見つかります。英語、フランス語、スペイン語、ポルトガル語、中国語、ハンガール語と日本語の7か国語に対応しています。500円で販売中です。



英語併記の地図を **無料** 活用してください!

ATTRACTIVE TAKAMATSU

高松市内はもちろん、高松近郊も入った便利な地図です。観光名所、文化施設、病院などはもちろん、高速道路やさぬきうどんの穴場、温泉や八十八カ所のお寺など情報満載です。



交流団体の事業予定

11月 11/10(日) 国際交流ハイキング
場所：大串公園

11/24(日) 9:30~16:00
国際スポーツ&
レクリエーション大会 2002
場所：高松市仏生山公園(体育館)
申込：仏生山国際交流会
十河さん 087-889-1419
江郷さん 087-885-1332

外国人のための人権法律相談は毎月、第3金曜日に行っています。弁護士、人権擁護員が相談に応じます。

場所：アイバル香川会議室
申込：事前予約が必要です。
電話：087-837-5908

たかまつりリビングガイド

改訂版 高松の生活は
これでばっちり!!!
本年度中に発行予定です。

私費留学生への
国民保険料助成について

高松市内に在住する私費留学生全員に国民健康保険料の一部を助成しています。くわしくは、事務局へお問合せください。

編集後記

秋祭り

秋はとてもいい季節です。庭の鈴虫の声をBGMにしたの読書もいいし、地元の秋祭りのちょうさや獅子舞を散歩がてらに見に行くのも楽しいものです。

10月は、田村神社、金毘羅そして石清尾八幡神社の秋祭りが続きます。日本の伝統文化の一つであり、五穀豊穡を感謝する賑やかな秋祭りを、外国人の方々にも味わっていただき、日本再発見になればうれしく思います。

G.F